

2017年8月 『お盆』食卓調査



< 調査概要 >

調査対象期間： 2016年8月10～17日
調査データ： リア食
調査対象世帯： 1427世帯

調査対象画像： 5118枚
調査対象： お盆の食卓

< 調査結果サマリー >

■お盆用の食事にした人は夕食:5.1%

他の歳時と比較すると高い値ではない。一方で昼食の参加率が比較的高いため、一概に低い値とは言えない。

■主食は「寿司」「そうめん」が多く、一緒に「揚げ物」「天ぷら」が登場

お盆は家族が帰省し食卓を囲む人数が増えるため、大皿料理が多く登場する。一方で、帰省した家族を迎える料理として、郷土料理の「煮物」が手料理で登場する。郷土料理の存在により、全体的には和食傾向になる。

■「二の丑」が近かったため、うな井・重が登場

2017年は8月6日が「二の丑」。帰省した家族を迎える料理として鰻が登場する事もあった。7月25日の「一の丑」では、細かく切って食べる、別皿に盛りつける等、様々な食べ方が見られたが、お盆の鰻は「1枚もの井・重」タイプが中心。身内で食べる「一の丑」とは異なり、帰省した家族を迎える料理であるため豪華な食卓にしたい、という背景が窺える。

目次

目的・調査概要

- 調査結果概要①（お盆用の食事 参加状況）
- 調査結果概要②（お盆用の食事 主食）
- 調査結果概要③（お盆用の食事 主菜・副菜）
- 調査結果概要④（お盆用の食事 間食・デザート）
- 調査結果概要⑤（お盆用の食事 外食）
- 食卓ペルソナ（お盆の代表的な夕食）

食卓画像編：

- 朝食：内食中心
- 朝食：中食中心
- 朝食：外食中心
- 昼食：内食中心
- 昼食：中食中心
- 昼食：外食中心
- 間食：内食中心
- 間食：中食中心
- 夕食：内食中心
- 夕食：中食中心
- 夕食：外食中心
- 夜食：内食中心
- 夜食：中食中心
- 夜食：外食中心

データ編：

- 『お盆』参加者の傾向①（日別）
- 『お盆』参加者の傾向②（時間帯別）
- 『お盆』参加者の傾向③（夕食）
- 『お盆』用食事の傾向（時間帯別）
- 『お盆』用食事の詳細（主食）
- 『お盆』用食事の詳細（主菜・副菜）

資料

【レポート】

資料タイトル： 『お盆』食卓調査
発刊日： 2017年12月
資料体裁： PDF
ページ数： 38
価格： 10万円(税別)

※ リア食Webサービス契約社様は無料で閲覧可能です



連絡先

共同印刷株式会社 東京都文京区小石川4-14-12
問い合わせフォーム <https://riashoku.com/User/Home/Contact>